



「農作業の良さを伝える」

「空想の森」

当麻の農家藤原さん あす旭川で上映

十勝管内新得町で農業に携わる人を追ったドキュメンタリー映画「空想の森」(2008年、129分)の上

映と、田代陽子監督を囲む会が6日午後6時

から旭川市東桜岡50の同町で毎年開催される「空想の森映画祭」実行委の田代監督の初作

品で、すでに東京や名古屋など全国各地で上映されている。旭川上映は、当麻町

「映画を通じて、食べる人と食べ物をつくる人がお互いに近づければ」と話す藤原さん

で養鶏と有機野菜栽培に取り組み「とりのす農場」の藤原有二さん(32)が企画。昨年「空想の森」試用DVDを鑑賞し「搾乳やチーズ作りなどの場面から、丁寧に食べ物をつくる農作業の良さが伝わってくる」と感動し、開催を決めた。

田代監督を囲む会は上映後1時間ほどを予定。参加費は上映会、囲む会込みで1500円。先着40人。座って鑑賞するので、座布団などを持参するとよい。問い合わせは藤原さん ☎0166・84・3910へ(午後6時以降)。(森奈津子)